025034_子宮内腫瘍摘出手術(腰椎麻酔)

ステップ名称	ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4
	基準日			1日後
	術前	術中	術後	
到達目標	手術に対する心身の準備ができる	手術が終了する	痛みが自制内に経過する	合併症なく経過し、日常生活の注意点を理解し退院できる
処置	子宮頸管を広げる処置をします	手術室でおしっこの管などが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	心電図モニターをはずします
	指輪・ピアス・化粧・マニキュア・腕時計ははずします	足に空気圧式マッサージ機をつけます	足の運動ができるようになればマッサージ機をはずします	おしっこの管を抜きます
	手術前に弾性ストッキングを着用します	手術終了時に膣内にガーゼを1枚入れます		歩行後弾性ストッキングをはずします
				9時頃ごろ退院診察があります
				膣内のガーゼを抜きます
				10時ごろ退院です
検査				血液検査があります
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	
注射	入院後持続点滴が始まります		持続点滴をしています	退院診察後に点滴を抜きます
投薬	持参薬があればお知らせ下さい		帰室後6時間後から飲水ができれば持参薬を再開します	退院時、処方があれば継続します
清潔・排泄	手術30分前までに排尿を済ませます			退院当日からシャワー浴ができます 退院1週間後から入浴できます
食事	朝から絶飲絶食です		帰室6時間後に指示で飲水ができます	朝から普通食です 退院後、制限はありません
活動・安静度	制限はありません		ベッド上で安静にします	本日は自宅で安静にしてください 体調に応じて、家事・仕事などができます
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります	家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります	看護師から日常生活について説明があります
	看護師から手術について説明があります		薬剤師から薬についての説明があります	退院後、出血の量に気をつけます 出血量が増加した場合はご連絡ください
	必要物品の確認をします			
	特別な栄養管理の必要性（有）			
書類	入院診療計画書を渡します			退院療養計画書を渡します 請求書を渡します
	手術同意書、麻酔同意書を詰め所に提出して下さい			
手術				